

■地域資料シンポ拡大研究会(通算第2回)■  
(地域資料研究会2010年度第2回と共催)

## 自治体文書館が目ざすべき道

### —公文書管理法施行をひかえて—

地域資料シンポ実行委員会では、本年4月の公文書管理法施行とここ数年取り組んできた大阪府・市公文書館問題をにらんで、今回、下記の拡大研究会を企画しました。

今回は、神奈川県立公文書館の石原一則さん(内閣府の公文書管理委員会のメンバーでもあります)をお招きして、神奈川県での長年の経験、公文書管理法の内容や課題、現在進行中の国による公文書管理・公開体制の準備状況などもふまえ、今後、自治体文書館が目ざすべき方向性について論じていただきます。

あわせて実行委員会からの問題提起では、大阪府・市公文書館問題の最新の状況についても紹介し、大阪地域における今後の課題について議論したいと思います。

ふるってのご参加をお待ちしています。

**日時** 2011年3月12日(土) 17:30~20:00 ごろ (\*開始時間にご注意ください)

**場所** キャンパスポート大阪(大学コンソーシアム大阪)(電話:06-6344-9560)

(地下鉄梅田駅またはJR北新地駅下車、大阪駅前第2ビル4階) 右下の地図参照

URL→<http://www.consortium-osaka.gr.jp/about/access.html>

#### 内容

・問題提起: 地域資料シンポ実行委員会事務局

### 「大阪府市公文書館問題の到達点と課題」

・メイン報告: 石原一則氏(神奈川県立公文書館・公文書管理委員会委員)

### 「公文書管理法と神奈川県立公文書館」

\*終了後、ささやかな懇親の場をもちます。

#### 主催 地域資料シンポ実行委員会

(構成団体: あおぞら財団、大阪歴史科学協議会、大阪歴史学会、西山卯三記念すまい・まちづくり文庫、地域資料研究会、歴史資料ネットワーク)

#### 連絡・問い合わせ先:

地域資料シンポ実行委員会事務局

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学大学院文学研究科 日本史学教室

(大阪歴科協研究委員、佐賀 朝、06-6605-2398)

